

- 災害対応の現場で様々な情報を収集し、検討に資するよう整理するには、膨大な労力と技術が必要
- 政府の現地対策本部等においても十分な体制ではなく、民間のノウハウ活用も不十分
- 災害情報ハブ推進チームメンバーを中心に、官民の情報収集・整理を行うチームを形成
- 今年度中にチームを形成、来年度から試行的に訓練等を実施し、役割や位置づけ、課題等を精査

実動機関

(自衛隊、消防、警察、海保等)



内閣府(防災)



自治体

(県・市町村)



ボランティア



医療機関



様々な組織が同じ情報を見て、
効率的、効果的な災害対応を行う

研究機関・ 学会



府省庁 (災害対策本部)



民間企業・ 団体